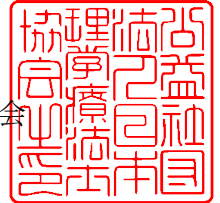


日理協 21 第 502 号  
令和 4 年 3 月 31 日

厚生労働省医政局医事課  
課 長 山本 英紀 殿

公益社団法人日本理学療法士協会  
会 長 斉 藤 秀 之



## 理学療法士国家試験の適切な出題と質保証について（要望）

令和 4 年 2 月 20 日（日曜日）に実施されました第 57 回理学療法士国家試験問題において、採点除外等の取扱いにした問題が 12 問、全体の 6%を占めており、また過去 10 年の国家試験と比較しても、不適切問題数は 2 倍以上を占めております。

不適切問題数の増加は、国家試験の厳正・公平な実施の根幹を揺るがしかねないものであり、理学療法士の社会的な信用や質の低下を招く恐れとともに、国民の医療・保健・福祉の増進に多大なる影響を及ぼす可能性があるかと危惧しております。

つきましては、国家試験の質を担保するうえで、理学療法士国家試験の試験問題の作問や評価・改善に資する適切な方策を講じられますようお願い申し上げます。